

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度		平成18年度～		根拠法令・例規等		介護保険法	
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」		問合先	担当課(室)	介護福祉課 地域包括支援センター	
	中項目	基本計画	06	誰もがいつでも安心して暮らせるまち			職・氏名	所長 大西和江	
	小項目	施策	21	高齢者への福祉の充実			電話	64-1844	
事務事業名		19		二次予防事業		このシート作成に要した時間		4.0 時間	

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	要介護状態となるおそれが高いと認められる65歳以上の市民(二次予防事業対象者)		
目的(何のために)	要介護状態となるおそれの高い高齢者を早期に把握して、早期に介護予防プログラムを提供することにより、要介護状態の発生をできる限り予防することを目的とする。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	介護予防教室等への参加により、要介護状態になることを予防し、高齢者が活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるようになる。		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	二次予防事業対象者把握事業	65歳以上の第1号被保険者(要介護、要支援認定者等を除く)全員に基本チェックリストを配布・回収し、回答結果等から二次予防事業対象者の把握を行う。	◎
	通所型介護予防事業	把握した二次予防事業対象者を対象に、通所により運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上及び閉じこもり、認知症、うつ予防等の複合プログラムを実施し、自立した生活の確立と自己実現の支援を行う。	◎
	訪問型介護予防事業	保健師・管理栄養士等が居宅を訪問し、二次予防事業対象者を対象に閉じこもり、認知症、うつ等その生活機能に関する問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を行う。	○
二次予防事業評価事業	二次予防事業の事業評価を行い、その結果に基づき事業の改善を行う。		△

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	必要人員(人)	千円	3,740	3,211	2,744
	事業費	計	千円	11,632	14,956	13,612
	国県支出金		千円	4,362	5,608	5,104
	受益者負担		千円			
	繰入金		千円	1,454	1,869	1,701
	市債		千円			
その他( )		千円	3,489	4,337	3,947	
一般財源		千円	2,327	3,142	2,860	
受益者負担比率	%		-	-	-	

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	説明	基本チェックリストにより二次予防事業対象者として把握した人数			
	結果指標量	人	2,648	2,750	2,721
	対前年比	%	-	103.9%	98.9%
活動コスト	円	6,359,000	4,286,000	3,549,000	
単位当たりコスト	円	2,401	1,559	1,304	

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
	目標値(A)	105	110	109	98	
通所型介護予防教室への参加率	実績値(B)	52	93	94	到達目標値	
	達成率(B/A)	49.52%	84.55%	86.24%	100.0%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
△成果指標:介護予防教室への参加率を向上させることにより、元気な高齢者を増やす ○実績値(%):目標値(A):二次予防事業対象者の4%、実績値(B):二次予防教室参加実人員						

事務事業の評価		Check	
該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	A
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	手段	<input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	B
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	B

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	○						
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
○															
説明	参加しやすい介護予防教室の実施に向けた地域との連携(会場の選定や地元協力・支援)の強化を図るとともに、新規にサービス事業所へ委託して参加しやすい体制整備を行う。また、認知症予防講演会後のミニデイの結果に基づき、認知症予防教室を二次予防事業として新たに2地区実施し、認知症対策の強化に取り組む。														

総合評価		Action	
高齢化が著しく進む中、高齢者が住み慣れた地域で元気に、生きがいのある生活を送ることができるよう、地域の中に高齢者が活動できる場を増やして行く必要がある。また、介護予防教室への参加者のニーズに沿った事業を展開し、事業効果を一層高め、元気な高齢者を増やすことが重要である。平成25年度は、「結果指標」の単位当たりコストは向上し、人件費コストもわずかではあるが抑えることができた。	総合評価	B	
		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	

平成27年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了					○		
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
				○											
取組目標	地域支援事業実施要綱に基づき実施しており、27年度の制度改正に伴い見直しが必要となる。事業の方向性は従来の二次予防事業は廃止され、一般介護予防事業となる見込み。一次予防事業と併せて具体的な取組については今後、国・県からの情報を基に地域の実情に応じた事業を検討していく。														

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな